

平成21年度

首都国道事務所の道路事業概要

【東京都版】

記者発表資料

平成21年4月28日

国土交通省関東地方整備局

首都国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者クラブ、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局首都国道事務所

地域広報官 かねこ つよし 金子 剛 (内線 205)

計画課長 まるやま まさひろ 丸山 昌宏 (内線 261)

電話 047-362-4111 (代表)

平成21年度 首都国道事務所 事業概要

～活気ある街、安心して暮らせる街を実現する道づくり～

首都国道事務所は、首都圏東南部で国道298号東京外かく環状道路（通称：外環）の整備及び国道357号東京湾岸道路、国道14号亀戸小松川立体、国道6号新宿拡幅の整備を担当しています。

管内は「首都圏」としての機能だけではなく、海外との交流の拠点でもあり、暮らしの場でもあります。暮らしや経済活動に影響を与える渋滞を緩和し、安心・安全な暮らしを確保するため、計画的な道路ネットワークの整備を進めていきます。

引き続き、事業推進にご理解ご協力をお願い致します。



■平成21年度予算

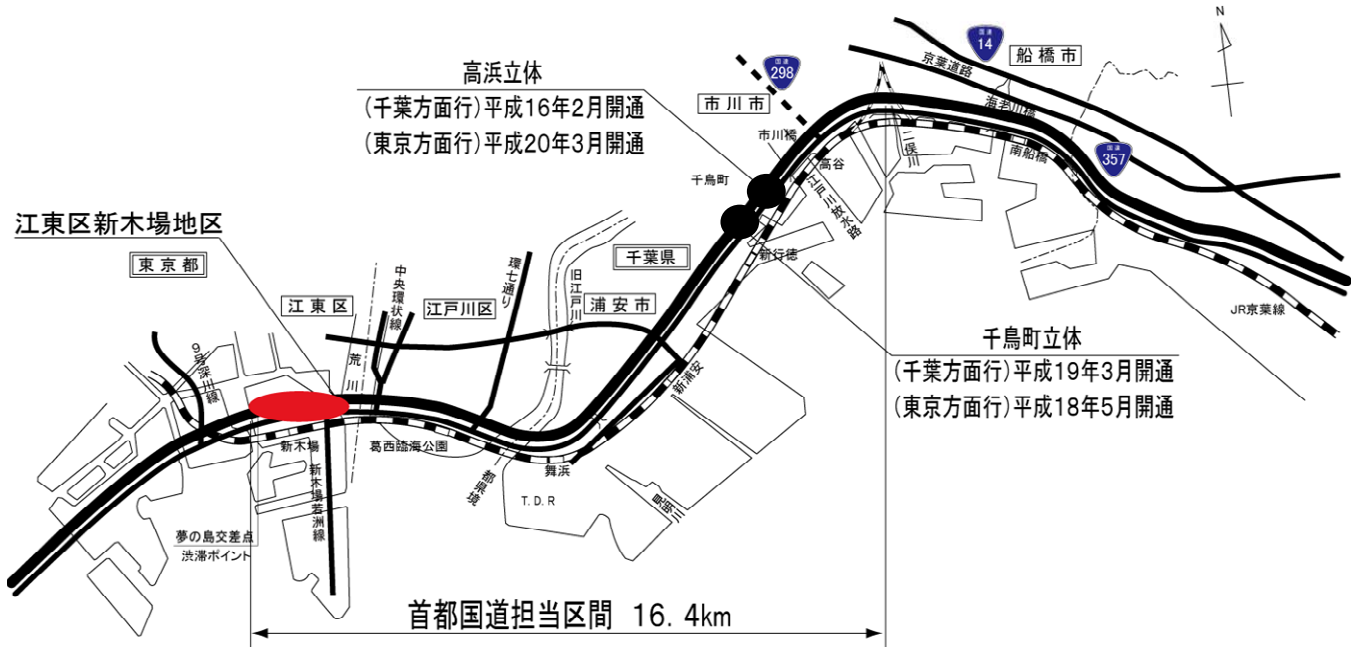
【単位：百万円】

| 区分 | 路線・事業名 | H21 |
|-------------|-----------------------|-------|
| 改築 | ①国道357号 東京湾岸道路(新木場地区) | 3,933 |
| | ②国道14号 亀戸小松川立体 | 118 |
| | ③国道6号 新宿拡幅 | 250 |
| 改築計 | | 4,301 |
| 管理 | 維持・修繕 | 27 |
| 管理計 | | 27 |
| 首都国道計(東京都内) | | 4,328 |

■【平成21年度 各箇所の事業概要】

平成21年度の国土交通省関東地方整備局首都国道事務所の東京都内の事業概要は次の通りです。

① 国道357号 とうきょうわんがんどうろ 東京湾岸道路



《事業の概要》

国道357号（東京湾岸道路）は、東京湾を取り巻く千葉県、東京都、神奈川県^の海岸沿いを千葉県富津市から神奈川県横須賀市に至る延長約160kmの幹線道路で、当事務所では、千葉県市川市^{ふたまた}二俣から東京都江東区辰巳^{たつみ}までの約16.4kmの区間を担当しています。

沿道に工場や物流施設が集まり、また東京ディズニーリゾートなどの大規模レジャー施設も多いこの区間では、主要交差点での交通渋滞が激しく、円滑な交通の妨げとなっていることから、慢性的な交通渋滞を緩和するために、主要交差点部の立体化の整備を順次進めています。

《平成21年度の実業内容》

荒川河口橋西詰交差点（仮称）において、東京臨海道路Ⅱ期整備後に新木場若洲線の交通量の増加が見込まれ、隣接する夢の島交差点とともに渋滞対策が急務となっています。この渋滞対策として、新木場地区整備では、交差点改良及び連続立体化を実施しています。

平成21年度は、新木場地区の交差点改良工、橋梁工を行います。

◆平成21年度事業費 : 39.3億円

② 国道14号 かめいどこまつがわりったい 亀戸小松川立体

《事業の概要》

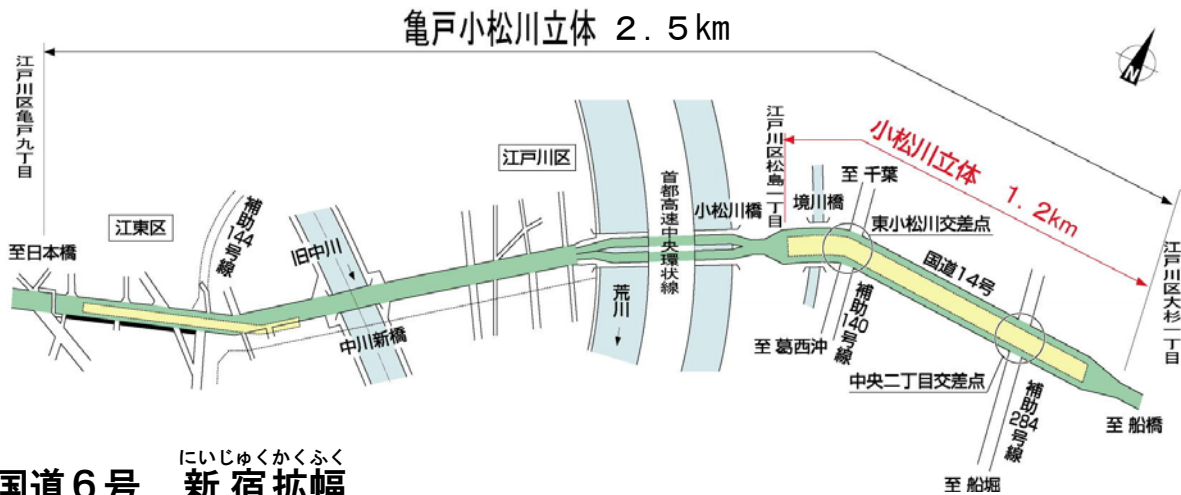
国道14号の亀戸小松川立体（延長約2.5km）のうち、当事務所では、江戸川区松島1丁目から江戸川区大杉1丁目の小松川立体（延長約1.2km）を担当しています。

この区間では、東小松川交差点を先頭に交通渋滞が発生しており、渋滞を緩和し沿道周辺の都市機能の改善を図るための拡幅・立体事業です。

《平成21年度の事業内容》

本年度も引き続き用地取得、調査・設計を推進します。

◆平成21年度事業費 : 1.2億円



③ 国道6号 にいじゆくかくふく 新宿拡幅

《事業の概要》

新宿拡幅は、葛飾区新宿2丁目から葛飾区金町6丁目における、主要交差点・鉄道踏切を起因とする交通渋滞の緩和と沿道周辺の都市機能の改善を図るための拡幅・立体事業です。

このうち、金町地区（約1.2km）は、金町立体として先行整備を行い平成7年度に完成しており、残る新宿地区（約0.9km）の整備を進めています。

《平成21年度の事業内容》

本年度も引き続き用地取得、調査・設計を推進します。

◆平成21年度事業費 : 2.5億円

